

## 第55回パグウォッシュ年次大会

広島・長崎から60年

2005年7月21日～28日 於 広島国際会議場

パグウォッシュ会議の主催は国際組織のパグウォッシュ事務局で、イタリアにいる Secretary General の Paolo Cotta-Rasmuno (ミラノ大学の数理物理屋) さんが代表になっています。今回の広島大会では、全体会議はほとんどが公開ですから、学会出席の感覚で傍聴に行くことが可能だそうです。スケジュールは以下のようです (★は公開)

### International Conference Hall, Hiroshima, Japan Schedule

#### July 23 (Saturday)

- 9:00-9:45 **OPENING PLENARY SESSION**  
Welcome, Ohnishi, Mayor of Hiroshima,  
Messages from UN Secretary General, Prime Minister of Japan) Akiba,
- 10:15-12:30 Visits to Hiroshima Peace Memorial Park and Peace Memorial  
Museum (including group photo)
- ★14:00-15:30 **PLENARY SESSION I** (Keynote speche, Open)
- 16:00-17:00 **PLENARY SESSION II** (Report of Secretary General)
- 17:15-18:45 Working Group Session I

#### July 24 (Sunday)

- 9:00-10:30 Working Group Session II
- 11:00-12:30 Working Group Session III
- 14:00-14:30 **PLENARY SESSION III** Elimination of Nuclear Weapons With translation
- ★14:30-16:30 **Panel** (Tomonaga, Holdren, (China)...), (open, with translation)
- ★17:00-18:30 **Dialogue with Citizens** (Open, with translation)

#### July 25 (Monday)

- 9:00-10:30 Working Group Session IV
- 11:00-12:30 Working Group Session V

#### July 26 (Tuesday) (All day open)

- 9:00-11:00 **PLENARY SESSION IV** (Panel, WMD Free zone in Middle East)
- 11:30-12:30 **PLENARY SESSION V** (Key Note Speech, J. Rotblat)
- 14:00-16:00 **PLENARY SESSION VI** (Panel, Regional Security in East Asia)
- ★16:30-18:00 *Dorothy Hodgkin Memorial Lecture*

#### July 27 (Wednesday)

- 9:00-11:00 **PLENARY SESSION VII** (Closed): Report from WGs and S/Y
- ★11:30-12:30 **PLENARY SESSION VIII** (President Address, Open)
- 12:30-12:45 **CLOSING SESSION** (Open)

分科会は次の6つです。

1. Legacy of Russell/Einstein Manifesto and Elimination of Nuclear Weapons
2. Non-Proliferation, Arms Control and Disarmament: Multilateral Initiatives
3. Terrorism, Human Rights and International Security
4. Islamic world and relations with the West (tentative)
5. Regional Security in East Asia
6. Sustainable Development and Non-Military Threats to Security

分科会は、自由な発言で議論を深めるのが目的で、議論をまとめるために、コンビーナーがいろいろと配慮する必要もあるらしく公開ではありません。

分科会の日本語訳は次のようです。

- WG 1 『ラッセル・アインシュタイン宣言』の今日的意義と、核兵器廃絶
- WG 2 不拡散、軍備管理、軍縮-----多国間のイニシャチブ
- WG 3 テロリズムと人権と国際安全保障
- WG 4 イスラムと西側
- WG 5 アジアの地域安全保障
- WG 6 持続可能な発展と人類の安全に対する非軍事的脅威

PS ある人が、前の広島会議に出席して、次のように書いています。

「パグウォッシュは、最初は物理屋の集まりであり、ハンス・ベーターやリチャード・ガーウィンなど核兵器を専門とする人が多かった。そのうちに時代が代わり、自然科学者ばかりでなく、社会学者、国際政治から国防インテリと呼ばれ、政策に実際に関与する人々が大勢入ってくるようになった。現在世界パグウォッシュのメンバーは自然科学者と社会学者がほぼ半々だそうである。

「Science」と言う言葉の語源を考えれば、当然の事かもしれないが、日本のパグウォッシュでそれが通用するのは、随分先の事になりそうな感じである。広島会議でも軍縮、安全保障、平和などの社会学者に参加を求めるべきであったのだが、物理屋さんの方に「入れてやる」と言った感じがあり、広く安全保障、平和、その他の人々の協力を得るにはいたらなかった。日本の社会は縦割りで、学問の分野にもそれが及んでいるのは、独りパグウォッシュに限らない重大なテーマといわざるを得ない。」

今回は、私は物理学の分野からの参加ですが、これを見て、少々考えさせられました。今も日本にはそういう傾向があるのでしょうか。今回は、もっと幅広い立場の方々が参加されているようですが、少しでもそういう傾向があるとすれば、もっと、広い分野の科学者が、この問題に関わっていただけるといいと思います。